

1. 次の問題(A)-(C)の中から一つを選択して回答せよ。(100 点)

(注意) どの課題を選択したのか、最初に記号で明記すること。

(A) 第一次大戦までのドイツのポーランド居住地域におけるドイツ人植民計画、戦間期ポーランドのウクライナ人・ベラルーシ人居住地域におけるポーランド人植民計画、「満洲国」における日本人植民計画に共通する考え方を経済的に説明せよ。

(B) 戦間期ポーランドにおける食料品価格政策やパン・食肉などの生産・流通合理化計画といった、ポーランド農村・都市の貧困対策が、どのようにユダヤ人差別政策として機能したのか、説明せよ。

(C) イディッシュ語という、しばしばドイツ語の一方言とすら見なされる言語を用いていた東欧ユダヤ人が、なぜ第二次大戦期には、ナチスにより、東欧の強制収容所に隔離され最大の虐殺犠牲者となったのか、第一次大戦の経験から、社会的・経済的に説明せよ。

2. 授業の感想・反論・批判その他、私に対する意見があれば記せ。(配点なし)